



# これからの太陽光発電を考える ～「売電収入」から「自家消費へ」～

2009年に開始されたFIT（固定価格買取制度）は住宅用太陽光発電の場合、最も早いものだと2019年に10年の買い取り期間が終了します。その後の電力会社の買い取り価格は大幅に下がる事が予想されます。今回の講演会では、太陽光発電による電力を家庭で消費する「自家消費型の太陽光発電」について考えます。

日時：2018年1月27日（土）13時30分～16時（13時15分開場）

会場：茅ヶ崎市役所分庁舎5階 AB会議室

講師：佐藤 千佳 氏（オフグリッド・エヴァンジェリスト）

亀田 正明 氏（一般社団法人太陽光発電協会事務局 住宅事業推進部長）

参加費：無料 定員：50名 事前申し込み・先着順 \*定員になり次第、締め切ります。



## 佐藤 千佳 氏【プロフィール】

1983年横浜生まれ。慶應義塾大学法学部卒。東日本大震災をきっかけに、2014年9月より神奈川県横浜市で、オフグリッド（\*注）で暮らしている。電気は太陽光発電で完全自給し、ガスは太陽熱で給湯やお料理をまかない、庭では野菜を育てて、都会でもエネルギーや食の自立を目指した生活を実現。2017年5月まで、光文社『女性自身』web版で「サトウさん家のオフグリッドで暮らす知恵」をコラム連載していた。現在は、講演やお話会で日本中に出向いて、オフグリッドの種を蒔く活動に注力している。（\*注）オフグリッドとは、電力会社から送電線を引き込まず、自家発電などで電力をまかなっていることを指します。

主催：NPO法人ちがさき自然エネルギーネットワーク・茅ヶ崎市

【参加申込・問合せ】2018年1月4日（木）～1月19日（金）までに

メール [chigasakiren@yahoo.co.jp](mailto:chigasakiren@yahoo.co.jp)

電話（0467-82-1111）またはFAX（0467-57-8388）にて

茅ヶ崎市 環境政策課温暖化対策担当まで

\*FAXについては、裏面の申込書に必要事項をご記入の上、FAXして下さい。

\*駐車場：市役所駐車場は有料となります。できるだけ公共交通機関をご利用下さい

2019年以降FIT（固定価格買い取り制度）が終了した後は、11円/kWh程度の買い取りになると言われています。

講師の佐藤千佳氏からは、オフグリッドの意味、発電した電気を蓄電して使う仕組みや、どんな暮らしをしているか、メンテナンスやその費用（バッテリーなど）や節電のアドバイス。また、売電生活とオフグリッド生活は電気の捉え方や使い方が逆転するそうです。実践者ならではの貴重なお話をさせていただきます。

亀山正明氏からは、ZEH（ゼッチ）（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）・太陽光発電の長期利用に伴う問題点（パワコンの故障・修理や屋根の塗り替え・建替え・廃棄時のパネルのリユース・リサイクルなど）などをお話しいたします。

-----切り取らずこのままご送付ください-----

▽▽ FAXでのお申し込みはこちら。

## 「環境講演会」参加申込専用 FAX 申込書

送信先

FAX 0467-57-8388

茅ヶ崎市環境政策課 行

<環境講演会> 2018年1月27日（土）～これからの太陽光発電を考える～

ふりがな お名前 (代表者)		参加 希望者数	人
ご連絡先 (電話番号)			
事前質問 等	質問例) オフグリッド生活で困ったことはありますか？		

### 【個人情報の利用目的】

申込時に取得した個人情報は、次に明示した範囲内でのみ利用します。

- ・悪天候等やむを得ない都合による変更や中止のお知らせ
- ・受付等の当日の運営等